何気ない日常に花束を

お花のプチ講座

花にはストレス軽減効果や認知機能の改善効果があると言われています。そこで、「花を飾りたいけど、センス良く飾る方法が分からない・・・」そんな声におこたえし、おうちにある物を器にして花を飾る方法を紹介します。ぜひ、チャレンジしてみてください。



おうちのマグカップにお花を飾ってみよう!

おうちに花器が無い方には、おうちにある もので、普段は花器に飾る方にとっては少し 新しい楽しみ方として、マグカップにお花を 飾る方法をご紹介。

どんな花でもコツを掴めば簡単に飾ることができます。まずは、季節の花から手にしてみてはいかがでしょうか。

中国四国地域のお花

中国四国地域でも各産地で魅力的なお花が生産されています。ここでは、各県のオリジナル品種を少しだけご紹介。

ユリ

山口県は約10年かけてフラワーアレンジなどの幅広い用途に向くようにオリジナルユリを育成。11品種をプチシリーズとしてブランド化。







ラナンキュラス

香川県は、近年切花用として需要が拡大しているラナンキュラスのオリジナル品種を育成。蕾の形から「てまり」シリーズとしてブランド化。







用意するもの



- ・お花(5~6本)
- ・マグカップ
- ・園芸用ハサミ
- ・吸水フォーム
- ・ごみ袋
- ・水
- ·新聞紙
- ・ぞうきん

<**今回使ったお花>**スイートピー
ラナンキュラス
スプレーカーネーション
リューココリーネ
タラスピオファリム

飾り方

1 吸水フォームを準備

器の大きさに合わせて吸水 フォームを切り、吸水させる。



2 花材の確認

器の大きさに合わせた花材 を準備し、イメージをつくる。



3 まずメインから

メインとする花を 花が正面を向くように 器の手前1/3中央※に挿す。



4 高さ・幅を決める

全体イメージに合わせ、高さ と幅を形づくる花を挿す。



5 間を埋めて

4で決めた空間内を 小ぶりな花や葉物で埋める。



6 完成

長持ちするようにお水はこまめ足して、管理する。



ワンポイントアドバイス~吸水フォームの扱い方~

100円均一ショップなどでも手に入ります。ちょっとしたコツを掴んでさらに楽しみましょう!

- ●吸水フォームに吸水させるときは、水の中に押し込んだり水をかけたりしない →水の上にぽこっと置き、自然に吸水フォームが吸水し沈むのを待ちましょう。
- ●吸水フォームに一度挿した花を調整しない
- →吸水フォームには茎が2cmくらい入るように挿して下さい。 挿しすぎた花を引き戻すと吸水フォームと茎の間に隙間ができ、花が水をうまく吸えなくなります。 その場合は別の場所に挿してあげましょう。
- ●吸水フォームを乾さない
 - →吸水フォームは一度乾くと吸水しなくなるので、器との隙間に常に水をためておくようにしましょう。 また、2回目に使う場合は、吸水フォームを水の中につけたまま保存しましょう。

【編集後記】

"アレンジメントは整理整頓"

アレンジメントは、限られた器のスペースで、最大限花を活かすために、ルールに基づき論理的に組み立てられてると知りました。さっそく講座後、自分でやってみると、改めてプロの技のすごさを感じます。 パズルのように花を組み立てるアレンジメントづくりはとても楽しく、ひとつ趣味が増えました!

教えてくれたのは・・・

フラワーショップ カトレア

菊池 敬子(きくち けいこ) さん

(社)日本フラワーデザイナー協会本部講師、フラワー装飾技能士1級、職業訓練指導員の資格を持ち、第29回通常総会FDグランプリ 北海道知事賞ほか授賞経験がある。